

## 2024年度 通所「あかしあ」自己評価

日頃より、通所「あかしあ」の運営にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

この度、児童発達支援・放課後等デイサービスのガイドラインに基づき、自己評価をさせていただきますため、利用者様・ご家族様及び職員へのアンケート調査を実施させていただきました。

「あかしあ」は、生活介護も含めた多機能型事業所ですので生活介護の利用者様・ご家族様にもアンケートにご協力いただき、その結果も踏まえた自己評価となっております。

**調査期間** 2025年1月27日～2月24日

**回答者** 放課後等デイサービス 6名、生活介護 22名、回答なし 1名 計29名

### 環境・体制整備

職員配置については、指定基準に沿って配置することができました。大雪により「あかしあ号」の運転を見合わせる事が数日あり、ご迷惑をお掛けすることがありました。

8月、複数のスタッフ及び利用者さんから感染症が確認された際には、休所や早お迎えをお願いすることになりました。その際にご理解とご対応いただき、感謝申し上げます。

感染症対応については、引き続き、利用者さん同士の距離間への配慮、定期的な換気などで利用者さんが濃厚接触者にならないよう配慮しました。

職員研修については「医療安全研修」、「感染対策研修」、「障害者虐待防止研修」「メンタルヘルス研修」、「倫理研修」、「情報セキュリティ研修」等を受講することで専門的知識の習得に努めております。

### 適切な支援の提供

個別支援計画の面談は、感染対策を講じながら昨年度に引き続き、対面での実施とさせていただきます。個別支援計画の説明のほか、「同性介助、異性介助」についてのご意向を確認する貴重な場にもなりました。いただいたお考えを職員間で共通し、質の高いサービスが提供できるよう努めていきたいと思っております。

療育活動・行事は、ゲームや運動要素のある活動、音楽活動、制作活動、季節の活動（ハロウィン、クリスマス会、書き初め、獅子舞、福笑い、散歩等）を行い、利用者さんの笑顔が引き出せるよう関わらせていただきました。

外部の方との関わりでは、社会福祉援助技術実習の学生、タイからの理学療法士を志す学生と療育活動等を通して交流、コミュニケーションを図る機会を設けることができました。今後も外部の方とのふれあいの機会を提供できるよう努めていきます。

## 保護者への説明等

新潟県重症心身障害児（者）を守る会 あかしあ分会、全国重症心身障害児（者）を守る会主催の大会等に出席、保護者の方々の活動内容、ご要望等をお聞きする機会をいただくことができました。今後もあかしあ分会会長、保護者の皆様との連携を図っていきたいと考えます。

日にち	大会名	場所
2024年5月25日（土）	守る会 新潟県支部定期総会	長岡市社会福祉センター
2024年6月11日（火）	保護者の集い	ラベンダーホール
2024年9月28日（木）29日（日）	守る会 創立60周年記念大会	グランドニッコー東京台場
2024年11月16日（土）17日（日）	守る会 関東・甲信越ブロック大会	NASPA ニューオータニ

## 非常時の対応

病院の防火防災訓練を2024年5月31日（金）、12月13日（金）に実施しました。

「あかしあ」内での取り組みとして、療育活動中での避難訓練、勉強会（①緊急物品の所在確認、②トランシーバーの操作確認、③避難時の動線や指示系統の確認）を開催しました。

今後も利用者さん、ご家族の皆さんが安心して「あかしあ」をご利用いただけるよう取り組んでいきたいと思っております。

## 満足度

2月12日付けの文書で持参物品についてお願いをさせていただきました。「文書配布だけでなく、口頭での説明があれば良かった」とのご意見を複数いただきました。この度は、配慮が欠けており、申し訳ありませんでした。ご不明な点がありましたらスタッフまでお声掛けください。

「送迎」は、皆さんのご要望にお応えしきれていない現状ではありますが、限られた資源、体制の中で調整を図っておりますのでご理解いただけますと幸いです。

「入浴」は、キャンセル待ちなどできる限り、ご要望に応えられるように努め、多くの方よりお礼の言葉をいただくことができました。

---

この度は、ご多忙の中、アンケートにご協力いただきまして感謝申し上げます。

今回いただいた、ご意見・ご要望に基づき、職員間で情報を共有し、利用者さん・ご家族の立場に立った支援を提供したいと考えます。

今後とも通所「あかしあ」への変わらぬご理解、ご協力をお願いいたします。

2025年3月3日

独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院

療育指導室長 浅妻 濃